

「荒船風穴と 養蚕多回数化」

中島 秀規 氏（群馬県立世界遺産センター 研究員）

7 月 27 日（土）13:30～15:00

世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」の構成資産の1つである荒船風穴は、日本最大級の蚕種（蚕の卵）貯蔵風穴です。自然の冷気を利用した風穴は、明治・大正期に多く造られ、当時年1回だった養蚕を複数回できるようにしました。本講演では、春夏秋と安定した養蚕を可能にし、生糸の増産に貢献した日本の風穴についてお話しします。



荒船風穴



富岳風穴



祖山風穴

※写真は世界遺産センター及び講師提供

●会 場：群馬県立歴史博物館 視聴覚室

●定 員：140 名

●参 加 費：無料

（企画展を観覧される場合（常設展も含む）：一般 800 円）

●申込方法：6 月 27 日（木）より、事前申込が必要です。

○当館 HP・右 QR コードから入力フォームへアクセス

○電話（027-346-5522（開館日の 9:30～17:00））

※状況により、内容に変更を生じる場合があります。

講演会③入力フォーム



群馬県立歴史博物館

高崎市綿貫町 992-1（群馬の森内）

TEL. 027 (346) 5522



ホームページ

